

2026.7.19 sun. - 9.22 tue.

2026年7月19日(日) - 9月22日(火・休) 会期中無休

開館時間 9時 - 17時(入場は16時30分まで)

会場 高知県立美術館 2階 展示室B、C

観覧料 一般当日800円(640円)、大学生当日500円(400円)、  
高校生以下無料

※( )内は20名以上の団体料金。※年間観覧券所持者は無料。※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、  
戦傷病者手帳及び被爆者健康手帳所持者とその介護者(1名)、高知県及び高知市長寿手帳所持者は無料。

主催 高知県立美術館(公益財団法人高知県文化財団)

後援 高知県教育委員会、高知市教育委員会、高知新聞社、RKC高知放送、KUTVテレビ高知、

KSSさんテレビ、KCB高知ケーブルテレビ、エフエム高知、高知シティFM放送

コレクションによる特集展示

Special Exhibitions From The Collection

特集I

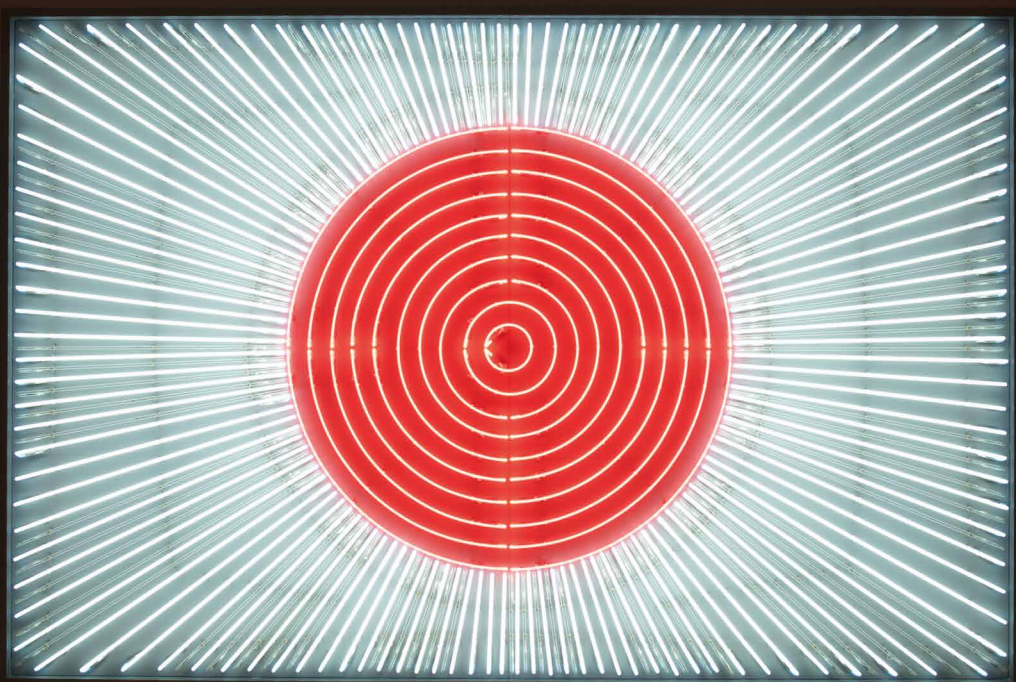
戦争

特集II

ヒノマル・  
イルミネーション

Exhibition I: War

Exhibition II: Hinomaru Illumination



高知県立美術館  
THE MUSEUM OF ART, KOCHI

## 戦争



オットー・ディクス「戦争」より《毒ガスを使って前進する突撃隊》1924年

ロシアによるウクライナ侵攻、パレスチナ・ガザ地区で続く人道危機、アメリカによるイラン攻撃……。第二次世界大戦の終戦から81年を迎えるいま、「戦争」や「国家」は、私たちの日常から遠い言葉ではなくなりました。先行きの見通せない時代に、当館コレクションによるふたつの特集展示を行います。

特集Ⅰ「戦争」では、オットー・ディクス（1891-1969）、アンゼルム・キーファー（1945-）、宮崎進（1922-2018）の作品を通じて、戦争にまつわる表現に目を凝らします。

第一次世界大戦に従軍したドイツ人画家のディクスは、1,600万人が犠牲となった未曾有の殺戮を目撃し、600枚のスケッチを残しました。戦後1924年に発表した版画集《戦争》は、その悲惨さを赤裸々に伝える告発の記録です。本展では《戦争》全50点に加え、第二次大戦中のナチの略奪を題材にしたキーファーの《アタノール》、シベリア抑留の経験をもとにした宮崎の《ラーゲリの壁（コムソモリスク第3分所）》を一堂に紹介します。

国家を象徴する国旗。それに関わる表現は、いまなお社会的・政治的な議論の対象です。特集Ⅱ「ヒノマル・イルミネーション」では、柳幸典（1959-）による同名の大作を、400平米の空間にただ1点展示します。

縦3メートル、横4.5メートル。本作はバブル期の繁華街に立ち並んだネオン看板のようなしつらえのもと、赤と白のネオン管がプログラムにしたがつて明滅し、日の丸のイメージが絶えず変容します。ネオンが放つ鮮烈な光は、混迷する世界を生きる私たちに、多くの問いを投げかけられるでしょう。

ふたつの特集における作家たちの切実な表現を通して、戦争や国家をめぐる想像を広げていただくことを願っています。

## 特集Ⅱ

## ヒノマル・イルミネーション

## 関連イベント

本展記念対談 柳幸典×安田篤生

登壇 柳幸典（本展出品作家）、安田篤生（当館館長）

日時 8月30日（日）14:00～

会場 1階 講義室 定員 50名 [無料]

予約方法 7月8日（水）10:00より電話（088-866-8000 / 10:00～17:00）にて受付開始。定員に達し次第、受付を終了します。

サタデー・レクチャー

「オットー・ディクスの《戦争》について」

日時 8月15日（土）14:00～

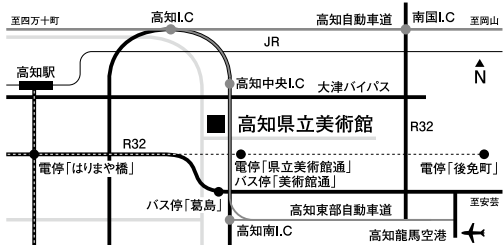
講師 奥野克仁（当館学芸課長）

会場 1階 講義室 定員 50名 [無料・予約不要]



アンゼルム・キーファー《アタノール》1991年 ©Anselm Kiefer

※すべて高知県立美術館蔵



●とさでん交通路面電車「はりまや橋」から「ごめん」「領石通」「文殊通」行きで15分、「県立美術館通」下車徒歩5分 ●高知龍馬空港からは、高知市内—空港間を結ぶとさでん交通の空港連絡バスがご利用いただけます。バス停「葛島」で下車徒歩約16分 ●車・タクシーをご利用の場合はJR高知駅から15分、高知龍馬空港から20分、高知インターから10分（高知東部自動車道方面からは降りられません）、高知中央インターから3分、高知南インターから10分

高知県立美術館  
THE MUSEUM OF ART, KOCHI

〒781-8123 高知市高須353-2 Tel. 088-866-8000  
moak.jp



オットー・ディクス「戦争」より《爆撃を受けるランスの町》1924年  
© VG BILD-KUNST, Bonn & JASPAR, Tokyo, 2026 C5521